

練習に関する注意事項

- (1) 東寺ハウジングフィールド西京極（補助競技場）にて行うこと。たけびしスタジアム京都でのアップは厳禁とする。他の選手の迷惑にならないよう配慮すること。
- (2) 補助競技場で競技を実施している時間帯は、安全のため一部区画を使用禁止とする場合がある。
- (3) 周回道路を使用する場合は一般の方に十分配慮すること。
- (4) 練習の際は事故防止に努め、競技役員の指示に従うこと。
- (5) 練習で用器具を使用する際は、用器具係の競技役員に申し出ること。使用した後は元の場所まで返却すること。
- (6) 競技場の器具を破損した場合は、当該競技者の所属する大学より必要代金を徴収する場合がある。
- (7) ハードルの練習は以下の通りとする。なお、(5)と同様に使用した後は元の場所まで返却すること。

4/2(日)	
詳細	【110mH 100mH】 メインストレート 100mH…7レーン 110mH…8レーン 【400mH】 第1曲走路 女子…7レーン 男子…8レーン

- (8) ハードルの練習をする際に、故意に手でハードルを倒すことは禁止とする。
- (9) その他、トラックのレーンの使い方は以下の通りとする。
1,2レーン…長距離及びジョッグ
3～6レーン…短距離・スタートダッシュ練習
- (10) 事故防止のため、逆走は禁止とする。
- (11) 事故防止のため、補助走路を横切るとは禁止する。また、やむを得ない事情で走路を横切の際は、十分周りに気を付けること。
- (12) 芝生内での、練習についてはスパイクを使つての練習は禁止とする。
アップシューズでの練習は可能とする。身にハードル、メディシンボール、ゴムチューブの練習場への持ち込みは禁止とする。
- (13) 投てき練習及び跳躍練習は禁止とする。
- (14) 体調管理については各自でしっかり行い、こまめに水分補給をとること。
- (15) 補助競技場の閉門時刻は 17:00 とする。
- (16) その他不明な点は、大会本部に確認すること。